

科目分類	専門職の教育			開講学科	看護学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
11030	1	前期	必修	2	30
授業科目名 (英文)	機能看護学Ⅰ (セルフマネジメント) (Management in Nursing I : Self Management)				
担当教員名	○末永由理/中山純果/嶋澤奈津子				
授業の概要及び到達目標					
<p>機能看護学では、将来看護専門職として一人一人が質の高い看護を行うことができる能力を身につけることを目指す。そのため本科目では、自分自身をマネジメントすることを学修する。講義の他にグループワークでの実践を通して、セルフマネジメントの理解を深める。</p> <p>〈到達目標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフマネジメントとは何か自分の言葉で説明できる。 ・セルフマネジメントの具体的な方法が自分の言葉で説明できる。 ・セルフマネジメントの意義について自分の言葉で説明できる。 ・グループでの活動を通して、セルフマネジメントを実践できる。 ・セルフマネジメントを実践し、グループとしての成果をあげることができる。 					
準備学習等					
<p>学習を深めるための事前課題を單元ごとに提示するので取り組み授業に臨むこと。(第1回、第3回、第6回、第8回：各2時間)</p> <p>グループワークでは終了時に次回までの課題を設定することにしている。これについて各自が準備し、次のグループワークに参加すること。(第4回、第5回、第7回、第9回～第13回：各1時間)</p> <p>授業で参考文献を提示するので、関心のあるものを読んでおくと理解が深まります。</p>					
成績評価の方法	授業への参加状況 50% (グループワークへの参加度 34%、事前課題 16%)、理解度 50% (ミニレポート 10%、最終課題レポート 40%) の割合で総合的に評価する。				
テキスト	指定しない。				
参考図書	授業にて提示する。				
備考	<p>本科目は「専門職の教育」の基幹となる科目です。特に本科目の学修内容は機能看護学Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの基盤となります。</p> <p>チームティーチングにより学生の参加型授業を行います。</p> <p>卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。</p> <p>グループワーク時に記載するミニレポートおよび最終課題レポートは、コメントを入れて返却しますので、学修内容の理解に活用してください。</p> <p>各教員のオフィスアワーについては看護学科「オフィスアワー」の項を参照ください。</p>				

授 業 計 画

第1回	導入：本科目の目的・目標および進め方、機能看護学とは、 大学で看護を学ぶということ、課題の提示／講義	(末永)
第2回	マネジメントとは：課題の成果を共有する、グループワークの進め方、課題の提示／講義	(末永・中山・嶋澤)
第3回	キーワードの理解：「自律」① 視聴覚教材を用いて、「自律」を理解する／個人ワーク	(末永・中山・嶋澤)
第4回	キーワードの理解：「自律」② 事前課題を用いて、「自律」の理解を深める／グループワーク	(末永・中山・嶋澤)
第5回	キーワードの理解：「自律」③ 各グループで設定したテーマに沿って「自律」の理解を深める／グループワーク	(末永・中山・嶋澤)
第6回	キーワードの理解：「意思決定」① 図書を用いて、「意思決定」を理解する／グループワーク	(末永・中山・嶋澤)
第7回	キーワードの理解：「意思決定」② 事前課題を用いて、「意思決定」の理解を深める／グループワーク	(末永・中山・嶋澤)
第8回	キーワードの理解：「責任」① ゲストスピーカーによる事例の提供：「責任」の実際／講義	(外部講師)
第9回	キーワードの理解：「責任」② ゲストスピーカーの事例を用いて、「責任」を理解する／グループワーク	(末永・中山・嶋澤)
第10回	キーワードの理解：「責任」③ 各グループで設定したテーマに沿って「責任」の理解を深める／グループワーク	(末永・中山・嶋澤)
第11回	セルフマネジメントの理解① キーワードでの学びからセルフマネジメントについて理解する／グループワーク	(末永・中山・嶋澤)
第12回	セルフマネジメントの理解② 各グループで設定したテーマに沿ってセルフマネジメントについて理解を深める ／グループワーク	(末永・中山・嶋澤)
第13回	セルフマネジメントの理解③ 各グループで設定したテーマに沿ってセルフマネジメントについて理解を深める ／グループワーク	(末永・中山・嶋澤)
第14回	セルフマネジメントの理解④ 各グループのディスカッション内容を共有し、セルフマネジメントの理解を深める ／交流ワーク	(末永・中山・嶋澤)
第15回	総括	(末永・中山・嶋澤)